

開催協議会名	令和4年第4回雲南警察署協議会		
開催日時	令和4年11月30日（水）午後2時から午後4時30分まで		
出席者	協議会委員	7人（中祖会長、松浦副会長、伊藤委員、多田納委員、吉長委員、梶谷委員、糸原委員）	
	警察署	8人（署長、副署長、総務課長、生活安全課長、三成広域交番所長、刑事課長、交通課長、警備課長）	
会議・協議	署長からの 諮問	諮問事項	1 令和5年速度取締り指針 2 防犯交通安全講習における理解の浸透方策
		説明概要	関係課長が、諮問事項に関する現状、課題等について説明した。
		答申(意見等)	1 令和5年速度取締り指針について (1) 行楽期における取締り場所 行楽期に観光客で賑わう場所で取締りを行うのは、いかがなものかと思っている。 (2) 取締りの方法 違反者の中には、取締りを受けたことに対し、「運が悪い」と思う人もいるので、取締り対象場所に警察官を配置し、違反を抑止する方法もあってほしい。 (3) 住民への理解促進 交通事故が多い時間帯、場所等の情報を地域住民に周知し、理解の促進を図る必要がある。 2 防犯交通安全講習における理解の浸透方策について (1) 分かりやすい資料の作成・活用 以前、駐在所から交通事故状況の説明を受けた際、地域ごとの資料が作成されており、分かりやすかった。このように、地域ごとの資料を作成するなどして、活用すれば良いと思う。 (2) 体験型の講習会の開催

		<p>体験できる、活動できる講習を開催すると、非常に効果的である。</p> <p>(3) 特典が受けられる講習会の開催 例えば、テーマ別に数種類の講習会を開催し、全部受講すれば、ポイント、商品等の特典が受けられるようなことを行えば、効果的である。</p> <p>(4) 子供対象のイベントの開催 子供を対象に交通安全等の警察イベントを開催すれば、子供たちは楽しく学ぶことができる上、大人への波及効果もある。</p> <p>(5) その他 講習以外にも、ケーブルテレビ等を活用した情報発信を積極的に行うと良い。</p>
委員からの意見・提言	<p>1 災害情報等の情報発信について</p> <p>(1) 通行止め情報の早期発信 雪害等により交通規制が発生した場合、迂回路等の情報を早く入手できるように対応してほしい。</p> <p>(2) 防災無線の活用 防災無線を活用すれば、地域住民が一斉に聞いて情報を得ることができるので、対応してほしい。</p> <p>2 その他</p> <p>(1) パトロール等の効果 朝の通勤・通学時間帯の人身交通事故の発生件数が少なく、警察によるパトロール等の効果を感じている。</p> <p>(2) 横断歩道の整備 横断歩道が整備され、地元住民が大変よろこんでいる。</p>	
視 察	雲南警察署の駐車場において、歳末特別警戒出動式を視察した。	
委員からの感想	なし。	
そ の 他	なし。	

写

真



【会長挨拶】



【署長挨拶】



【関係課長説明】



【協議状況】



【協議状況】



【視察状況】



【視察状況】



【視察状況】